

Cruise : 2016年日本一周グランドクルーズ (35)

就航25周年飛鳥II 日本一周グランドクルーズ 神戸港出港

Date : 2016/06/05 緯度 : N 34度 41分 経度 : E 135度 11分 天気 : 雨 気温 : 16.2度 速度 : 14.3ノット
海域 : - 寄港地 : 神戸



飛鳥クルーズ就航25周年を記念した今回の日本一周は「グランドクルーズ」の名がつくとおり、33日間に及ぶ大航海となります。午後4時前、吹奏楽演奏がホテルのデッキで始めると、雲の合間からコバルトブルーが祝うかのように青空が顔を出し、七色のテープが空を舞い、いよいよ出港です。7階デッキでは、シャンパンを片手にお客様同士久しぶりの再会を喜びあいながら、あちこちで話の輪が広がっているようです。ポートタワーに見送られ、六甲山が遠のいて行くなか、「日本一周グランドクルーズ」の始まりです。



Cruise : 2016年日本一周グランドクルーズ (35)

「みやこどり」のお出迎え

Date : 2016/06/06 緯度 : N 35度 8分 経度 : E 139度 46分 天気 : 曇り 気温 : 21.5度 速度 : 17.5ノット
海域 : - 寄港地 : 東京



10時頃 伊豆大島を左手に眺め、穏やかな波の中優雅に船は、東京港を目指して進みます。
15時過ぎにはゆっくりと東京湾に入り、東京消防庁の消防艇「みやこどり」の放水歓迎をうけながら晴海埠頭に着岸しました。こうした放水アーチは、歓迎・感謝の気持ちを表す昔からの習慣のようです。東京から乗船の方々を乗せ、22時出港です。
ビルの谷間に真赤な東京タワーが輝いて、見送ってくれました。



Cruise : 2016年日本一周グランドクルーズ (35)

キャプテンズ・ウェルカムパーティー

Date : 2016/06/07 緯度 : N 35度 47分 経度 : E 142度 28分 天気 : 曇り 気温 : 21度 速度 : 14.7ノット
海域 : 太平洋 寄港地 : 終日航海日



今日はクルーズ3日目、終日船内で過ごします。朝からゲーム・ダンス・各種教室が開かれました。2日後のオプションツアーで開催される「萬代堯先生野外スケッチ教室」のオリエンテーションにもたくさんの方々が参加されました。絵を描くことは幾つになっても楽しいですね。

さて、夜は小久江船長のキャプテンズ・ウェルカムパーティーです。

イブニングドレス、タキシード等いつもと違うフォーマルな装いで、船内は華やかな空気が漂っています。カクテルを頂き、スタッフの紹介と、船旅の楽しいお話しでひとときを過ごしました。ディナー後は、ギャラクシーラウンジで森山良子さんのコンサート。どこからともなく観客の皆様、息のあった手拍子で始まり、懐かしい名曲、優しい歌声が素敵な夜を彩りました。



Cruise : 2016年日本一周グランドクルーズ (35)

大船渡寄港歓迎イベント

Date : 2016/06/08 緯度 : N 39度 3分 経度 : E 141度 44分 天気 : 曇り 気温 : 19.5度 速度 : 14.4ノット
海域 : - 寄港地 : 大船渡



7時大船渡港入港。

朝早くから「綾里大権現」舞いの披露でのお出迎えを受け、戸田市長より、飛鳥Ⅱが大船渡市初の「特別観光大使」に委嘱されました。

地元の皆様の歌や踊り等、復興支援への感謝を伝えるため様々な催しで飛鳥Ⅱを歓迎してくれました。夕刻7時頃、飛鳥クルーズ就航25周年記念「大船渡港 水中花火」が行われ、大船渡港の夜空に大輪の花を描きました。



Cruise : 2016年日本一周グランドクルーズ (35)

三陸復興国立公園「宮古」

Date : 2016/06/09 緯度 : N 39度 38分 経度 : E 141度 58分 天気 : 曇り 気温 : 23度 速度 : 12.0ノット
海域 : - 寄港地 : 宮古



大船渡を午前5時に出港。早朝にもかかわらず大船渡市職員の方々が「あ・り・が・と・う」の垂れ幕と、大漁旗をたなびかせ手を振りながらまた来てくださると、お見送りいただきました。大船渡の皆様、こちらこそ ありがとうございます。

正午に宮古入港後、オプションツアーへ。バスが小高い丘を迷路の様に蛇行して、行き交う車がないまま深い緑の中を進んで行きました。やがて空・海・岩山の湾、三陸海岸を代表する景勝地「浄土ヶ浜」にたどり着きます。薄曇りでしたが、林立する鋭くとがった白色流紋岩と海のコントラストは美しく、岩山に生えるアカマツが表情豊かで面白く、少しの間スケッチをしてみました。港に戻り、しばらくして出港です。短時間の寄港地でしたが、思い出箱に収めます。夕刻17時 小雨の降る中、吹奏楽部学生さんのお見送り、ありがとうございます。



Cruise : 2016年日本一周グランドクルーズ (35)

日本最大国立公園「釧路湿原」

Date : 2016/06/10 緯度 : N 42度 59分 経度 : E 144度 23分 天気 : 曇り 気温 : 23度 速度 : 16.7ノット
海域 : - 寄港地 : 釧路



午前8時入港。早くから、バスで釧路湿原のオプションツアーに出かけました。バスガイドさんのお話しでは「今日は21度ですが、昨日までストーブ使っていました。釧路には、クーラーはありません。」とあり、改めて北国を訪れたと実感します。湿原の入口に着くまでの間にも、車窓から壮大な湿原のパノラマを眺め見ることができました。地元のガイドさんの案内で木道を進みます。何千年前、この辺りは海であったとのこと。木花の名前・香り・特徴等説明して頂き、北海道ならではの広大な草原の景色と香り、それと幸い逢えたタンチョウ鶴は今も記憶の中に残っております。

17時 釧路出港。セイルアウェイ・ドリンク片手にカラフルなテープでさようなら・・・



Cruise : 2016年日本一周グランドクルーズ (35)

釧路を後に北太平洋での終日航海

Date : 2016/06/11 緯度 : N 45度 10分 経度 : E 149度 40分 天気 : 曇り 気温 : 4.5度 速度 : 16.3ノット
海域 : 太平洋 寄港地 : 終日航海日



今日の船内は、講演会、各種教室、ショーなどの催しが満載です。
まずは朝から輪投げ大会、スカットボール等、皆さん幼い頃を思い出し楽しんでいました。
小林和男先生の「アジア重視のプーチンロシアと日本」の講演には、大勢のお客様が興味深くお聞きになっていらっしゃいました。
今宵のドレスコードはインフォーマルです。「ボニージャックス コンサート」・マジシャンTAKUYAマジックショー等、盛りだくさんの一日でした。



Cruise : 2016年日本一周グランドクルーズ (35)

太平洋とオホーツク海の境界を北上

Date : 2016/06/12 緯度 : N 49度 58分 経度 : E 155度 59分 天気 : 晴れ 気温 : 4.5度 速度 : 17.0ノット
海域 : - 寄港地 : 終日航海日



左舷側に時折 山の頂にまだ雪の残る千島列島を眺め、ロシアへ航行しています。今日の船内は、運動不足を解消しようとしてか、朝から体操・ダンス・ゲーム等、特にダンス教室は、大盛況でした。11デッキ船首に位置するビスタラウンジの窓辺でゆっくりとティータイム。外景の壮大な青い海が、いつの間にか真っ白な霧。 まだ見ぬロシアの入り口に来たのかも知れないとふと思い、明日のペトロパブロフスク・カムチャッキーが楽しみです。
今宵のコンサートは、歌姫エカテリーナによる“ロシア ノスタルジー”。聞き覚えのある曲で、既に気分はロシアです。



Cruise : 2016年日本一周グランドクルーズ (35)

ペトロパブロフスク・カムチャッキー港

Date : 2016/06/13 緯度 : N 53度 1分 経度 : E 158度 38分 天気 : 曇り 気温 : 8.0度 速度 : 13.9ノット

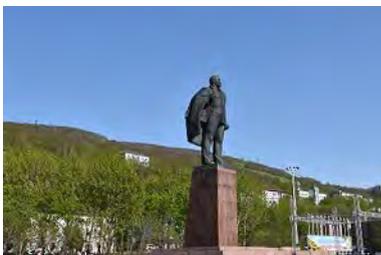
海域 : - 寄港地 : ペトロパブロフスク・カムチャッキー



空は微かな霧と雲で覆われ、港に近づくにつれ、山斜面に散在するパステルカラーの家が、私達をおとぎの国に誘っているようでした。

午前7時 入港。各オプションツアーは、テンドーボートにて上陸し順次観光に向かいます。私はシャトルバスで近くの自由市場に行ってみました。今朝の船長の天気予報とは裏腹に空は青く、重ね着を一枚ずつ脱ぎ、雨具をリュックに収め、土産物を探しに向かいます。3~4軒有る市場は（日本のショッピングセンターと同じ様）食品が充実しており、家族で買い物を楽しんでいるようでした。見た限り、価格はさほど日本とは変わらないようです。

町並み散策を兼ね、徒歩でレーニン広場の方角に向かい、山手道路横の並木道を散歩していると、自然にクルトゥーチナエ湖のほとりに入りました。ふと、生い茂る白樺の隙間から、青い海上に小さく飛鳥Ⅱが見えました！この感激はなんだろうと感じながら、レーニン広場から、岸壁にもどりました。



Cruise : 2016年日本一周グランドクルーズ (35)

オホーツク海で1日観光

Date : 2016/06/14 緯度 : N 50度 46分 経度 : E 155度 56分 天気 : 晴れ 気温 : 2.0度 速度 : 14.3ノット
海域 : オホーツク海 寄港地 : 終日航海日



昨夜9時カムチャッカ半島は、いつまでも明るく、夕闇を知らない南東海岸に沿って、船が進んで行く。

朝、ロパトカ岬から左側のシュムシュ島沖合を進み、クリル海峡を通過すると、そこはオホーツク海に入ります。左右残雪の台地を眺めながら、今日はオホーツク海で1日観光としようかと考え、しばらくすると、長く続く雪を頂いた山々が出現。今までにない感動と景色。デッキに出ると強い風が体温をさらっていく。

ブリッジから、その都度くじら・イルカ・トド出現の案内放送があり、かろうじてクジラの潮吹きを撮影後、船はトドの群れに向けて接近した。甲板に大勢の方がカメラ・望遠鏡を手に取り楽しんでいました。



Cruise : 2016年日本一周グランドクルーズ (35)

鳥が群舞する肌寒い海上から、船内の楽園を眺めます。

Date : 2016/06/15 緯度 : N 47度 49分 経度 : E 147度 44分 天気 : 曇り 気温 : 5.5度 速度 : 15.2ノット
海域 : オホーツク海 寄港地 : 終日航海日



カムチャッカ半島、クリール諸島（千島）、北海道に囲まれたオホーツク海上は、春頃まで水でおおわれ、サケ、マス、ニシン等の魚類が豊富に収穫されている。

今朝も私は鳥を追いかけてデッキに行くと、「乗組員の火災・退船訓練」と放送がありました。

参加の必要なし、と案内されましたが密かに見学、乗務員方々のテキパキした行動と、真剣な眼差しを感じ、「やはり、日本の船は違う」と一人で満足していました。

雲と霧のかかった空を見ながら、11階でコーヒーをいただきました。見渡す限り穏やかな波。360度の水平線、何事もなく時が流れてしまう。

毎朝ラジオ体操、ストレッチ体操を日課とし、又ダンス等、健康な体作りに励まれ楽しむ方が多い。私はというと「スポーツセミナー、ラグビー」試合を振り返り観戦できる・・・と聞き、参加することにした。やはり、ラグビーファンが多いのか、たくさんの方々が熱心に、又興奮を再確認されていました。



Cruise : 2016年日本一周グランドクルーズ (35)

コルサコフの車窓から

Date : 2016/06/16 緯度 : N 46度 37分 経度 : E 142度 44分 天気 : 晴れ 気温 : 16.5度 速度 : 14.3ノット
海域 : - 寄港地 : コルサコフ



7時サハリン州 (樺太) の都市コルサコフへ入港。

ボートで岸壁に上陸、本来なら豊かな魚類を積下すであろう港が、なぜか今日は静かだった。

少し殺風景な港から、街にでかけたくなり、ユジノサハリンスク車窓観光に参加した。どんな街だろうと期待に心がはずむ。湿原の大地が左右に走ってゆく。

この地も遠い昔は海だったのか至る所に沼があり、つい先日寄港した釧路から出かけた北海道の景色と重なり合う。急に空が明るくなると、辺りは小さな黄色い花の草原になった。

現地で日本語を勉強中の学生さんの案内で、約1時間街並みを眺め、レーニン広場を観光し、勝利の広場・ガガーリン公園・博物館は車窓観光した。歴史的な建物に何処か日本を感じるサハリン観光でした。



Cruise : 2016年日本一周グランドクルーズ (35)

自然の恵みともう一つの歴史

Date : 2016/06/17 緯度 : N 44度 1分 経度 : E 144度 17分 天気 : 雨 気温 : 14度 速度 : 13.9ノット
海域 : - 寄港地 : 網走



朝8時、網走港入港。

知床五湖・ワッカ原生花園他、たくさんのオプションツアーが用意されていたが、私はシャトルバスで「天都山展望台・オホーツク流水館」に行った。館内では「流水幻想シアター」が、網走の四季と自然の営みを教えてくれる。屋上テラスで4つの湖と広大な景色を見渡すことができる。冬季ならおそらく酷寒の海、流水の厳しい世界が覗き見られたかもしれない。

その後雨の中、自然歩道を下る。あちこちに見慣れない花に出逢い、いかにも手作りの小さな牧場には、2頭の馬が遊んでいた。約30分の散歩に満足感を味わいながら網走監獄に着いた。

明治23年に造られた網走刑務所は、建築技術の粋を集めた文化財の宝庫である。

庁舎内には、明治時代の北海道のうち、とりわけ気象条件の厳しかったオホーツク海沿岸は、囚徒が切り開いたとされる、その貴重な歴史の一端が紹介されて、私は今回この網走を訪れ、今まで知らなかったもう一つの歴史を鑑み、開拓に携わった人々の思いを痛感することができた。



Cruise : 2016年日本一周グランドクルーズ (35)

気まぐれな 鴛鴦 (オシドリ)

Date : 2016/06/18 緯度 : N 45度 15分 経度 : E 141度 15分 天気 : 曇り 気温 : 10.0度 速度 : 14.4ノット
海域 : - 寄港地 : 利尻



午前3時頃宗谷岬を通過、朝7時利尻島・鴛泊港へ入港した。

毎朝、船長の挨拶と共に、現況及び当日の天候他各種の案内放送があり、爽やかな1日が始まる。今朝の朝の放送はなぜかいつもより早く、スピーカーから船長の声が出てき、`天候不良等、様々な要因でポートでの岸壁上陸が不可能`との報告。思わず窓辺で外を見たが、空は曇り、霧がかかり、かろうじて船に向かって来るポートだけが見えた。

私はふとオホーツク海での景色を思いだす。終日クルーズと予定が変更となったが、その後船内は大忙し。ゲーム・ダンス・演奏等 追加催事の案内が入ると、人の波と共に歓声があちこち移動し、騒がしくなってきた。夕刻には楽しみにしていた「ノブ&フッキー ものまねライブ」がはじまり、笑いの会話が絶えない。

船は利尻島・宗谷岬・礼文島外回りをのんびりと遊覧していた。



Cruise : 2016年日本一周グランドクルーズ (35)

奥尻島を左手に秋田県北西部能代に向かう

Date : 2016/06/19 緯度 : N 42度 31分 経度 : E 139度 38分 天気 : 曇り 気温 : 18.0度 速度 : 12.6ノット
海域 : 日本海 寄港地 : 終日航海日



遠く北海道西岸を左側に感じながら、日本海を南に進む。

雲は、白、グレー幾重にも覆い重なっているが、隙間に明るい光が見えはじめた。

船内では、加賀前田家18代当主・前田利祐先生講演「加賀百万石を創った人々」が行われ、たくさんの方々に会場は埋め尽くされ、明後日訪れる金沢の期待を高めてくれた。

ランチをいただき、そろそろ昼下がり休憩のころ、突然船長の弾んだ声で、眠気が覚めた。

「左側前方にクジラの大群がみえます・・・」私はあわててデッキへかけのぼると、先に駆け付けたお客様が身を乗り出して左後方を指さしながら騒めいていた。私の目もクジラを求め焦点を絞りやっと捉えたが、遠くの波と混じり合い消えて行った。諦めきれずに海をしばらく眺めていたら、左手に奥尻島が見えてきた。岩場の海岸線が続く奥尻島の北国岬を通過し、南へと進んでいる。

夕刻、飛鳥Ⅱプロダクションショー「リズム・オブ・ライフ」の心地よいリズムと歌で、今宵を楽しませてくれました。



Cruise : 2016年日本一周グランドクルーズ (35)

世界自然遺産 白神山地の五能線

Date : 2016/06/20 緯度 : N 40度 13分 経度 : E 140度 0分 天気 : 晴れ 気温 : 23.0度 速度 : 11.6ノット
海域 : - 寄港地 : 能代



白い空、青い海の中、白い支柱に3本時計針を付け、能代風力発電の風車が優しく回っていた。20~30機はある。

船は向きを変え、大森13m岸壁に入ると、地元の学生達がお揃いの衣装をまとい、笛太鼓で迎えてくれた。

入港後、早々に能代駅近くの「有形文化財 旧料亭金勇」を見学した。日本家屋の良さを改めて感じながら、急ぎ足で駅へ向かう。一時間に1本の五能線を求め、能代駅から十二湖駅までの切符を購入した。

ワンマンカーと表示されていたが、2両電車の前方車両に、運転手と車掌がいる。殆どが無人駅、前車両だけ扉が開く。八森駅を通過した頃から、白神山地一帯が見えてきた。9個目の岩館駅を過ぎると、更にゆっくりと、日本海の海岸線すれすれにガタンゴトン進む。車掌ガイドさんの声が流れ、大間越駅に着いた。贅沢なローカル線と、連なる山々、真下の海が思い出箱に入っていく。



Cruise : 2016年日本一周グランドクルーズ (35)

古(いにしえ)の歴史と文化に魅了する佐渡のひととき

Date : 2016/06/21 緯度 : N 37度 58分 経度 : E 138度 16分 天気 : 晴れ 気温 : 25.0度 速度 : 13.1ノット
海域 : - 寄港地 : 佐渡・両津



ボート上陸地点、二見港前の集落では、地元の方のお祭り日。各家々に提灯が飾られて、祭りの準備が始まっている。

バスで海岸線沿いに幾度かくねくねと進むと、澄んだ青い海に、寄り添う夫婦岩が見えてきた。やがてバスは相川地区に入り、近代的な町並みが見えはじめたが、坂道を上ると一変し、レンガ塀の通りで、私はあわててバスを降り、佐渡奉行所跡に入る。この辺り江戸時代には、大勢の人々が移り住み、石の階段を上下し会話が弾んでいたことだろう。

しばらく緑の中を歩いて金山にたどり着いた。さっそく坑内に入ると、採掘場は当時の様子が再現され、無数の地下空間が多くの人々の苦労を物語っている。

二見に戻ると、子供たちが神輿と太鼓で町を練り歩き、のどかな集落を楽しませ、3羽のトキも参加して、神社境内の上を飛び交っていた。

17時出港。何艘もの漁船が、大漁旗をなびかせて見送ってくれた。デッキで、沢山の方々が漁船にお返し「ありがとー」と手を振っていた。



Cruise : 2016年日本一周グランドクルーズ (35)

飛鳥II日本一周グランドクルーズ 東京出航後10番目の港 金沢戸水岸壁に着く

Date : 2016/06/22 緯度 : N 36度 37分 経度 : E 136度 37分 天気 : 曇り 気温 : 24.0度 速度 : 12.2ノット
海域 : - 寄港地 : 金沢



金沢入港では「加賀豊年太鼓」の力強い音とリズムで歓迎を受けた。

一日目の観光は、北陸新幹線開通で注目を集めたJR金沢駅に行く。「鼓門」は玄関口にふさわしく、堂々とした風格が、町を見守り安心させ、城下町金沢を楽しませてくれるだろう。

金沢駅東口から、正面大通りを歩いて散策すると、賑やかなそうな交差点が見えてきた。近江町市場は、生鮮食品と青果が多く、飲食店は観光客が列をなし、活気に満ち溢れている。市場を見学後南へ、百万石通りを進む。香林坊から少し入り、風情のある用水路沿いに散歩した。加賀藩中級武士が暮らしていたと言う「武家屋敷跡界限」。その路地と土塀が時空を超えて楽しめた。

夕食後、金沢市内をバスで巡る、ライトアップツアーに参加した。金沢駅・金沢城公園・玉泉院丸庭園が、昼には感じられない夜の舞台をみせてくれた。



Cruise : 2016年日本一周グランドクルーズ (35)

加賀百万石の城下町「金沢」

Date : 2016/01/23 緯度 : N 36度 37分 経度 : E 136度 37分 天気 : 曇り 気温 : 21.0度 速度 : 0ノット
海域 : - 寄港地 : 金沢



約400年前、前田利家が金沢城に入城し、城下町金沢の基礎を築いたとされている。その後前田家の庭園として、兼六園が造られた。今日は、金沢城から兼六園へ行くことにした。遠くから眺める「居城の史跡」が上品で気品を感じさせ、伝統工芸、伝統芸能が生まれる背景を伺うことができる。日本三名園の一つである兼六園では、大勢の外国人観光客多く、楽しそうにレンズを覗いている。幾つかの池とその周りの木々・灯ろう・茶室、それぞれの個性ある景色が作り上げた、日本文化の芸術を、国が違ってても感じ得たのだろう。2日間過ごした石川県金沢は、オプションツアーも数多くあったり、広く深く「歴史・文化・食」などを堪能するのは時間が足りないほど見どころが多い。金沢港、戸水岸壁を20時出港。艶やかな衣装の「YOSAKOI ソーラン」演舞と旗で見送ってくれた。



Cruise : 2016年日本一周グランドクルーズ (35)

船内で過ごす健康的な一日

Date : 2016/06/24 緯度 : N 35度 51分 経度 : E 132度 27分 天気 : 雨 気温 : 22.5度 速度 : 13.6ノット
海域 : 日本海 寄港地 : 終日航海日



朝8時、隠岐諸島を船の右舷側に島後（どうご）左舷側に島前（どうぜん）の間「島後水道」を通過し、日本海を対馬に向かっていきます・・・と船長のアナウンスが流れた。

今日は終日航海日。私は食後のコーヒーを頂きながら、次の寄港地対馬まで約1日を、いかに楽しく過ごそうかと考えた。船内を一周してみると、早くから4教室が準備されている。「太極拳教室」には、本場中国の先生のご指導を受けようと、多数のお元気なご婦人方が集まっていた。

体操を見学後、猪原紘太先生講演「地図を楽しむ」会場に行くと、大勢の方々が熱心に聞かれている。頭に地図を浮かべて、次回クルーズをイメージして楽しんでいる方もいるだろう。

外は、今にも雨が降りそうな曇り空。船の中は、好天気活気に満ち溢れている。

今宵はインフォーマルで、開花亭sou-an畑池料理長による「奥井海生堂×福井浜町開花亭コラボレーションディナー」の後、「テディ池谷 コンサート」に参加する。ご馳走とピアノの音色で過ごす夜は、怠け者の私にとって、きっと健康と長寿に良いだろう。



Cruise : 2016年日本一周グランドクルーズ (35)

港まち佐世保

Date : 2016/06/25 緯度 : N 33度 9分 経度 : E 129度 18分 天気 : 曇り 気温 : 22.5度 速度 : 11.2ノット
海域 : - 寄港地 : 佐世保



今日のクルーズスケジュールは、対馬に7時入港の予定だったが、気象・海象不良のため、佐世保に一日早く入港と変更された。早々にアスカデイリーの「追加・変更のお知らせ」が届く。

昼食後、プールサイドで「2016年日本一周グランドクルーズ洋上運動会」が始まった。参加者の方々は、20～30歳若返ったかの様に競技され、楽しんでいる。

15時、佐世保港、三浦海岸に着岸。今回のクルーズで幾つも寄港、又停泊経験したが、この佐世保港の醸し出す雰囲気は他にない。上陸地点周りは緑の小高い山、近代的な商業施設と佐世保駅が見える岸壁に、グレー一色大小の海上自衛隊の艦艇が停泊している。

入港後すぐさま佐世保五番街に買い物に出かけた。岸壁は、海上自衛隊制服姿の青年達が、飛鳥IIと港に輝きを与えてくれた。

夕食後、楽しみにしていた京劇を鑑賞する。新潮劇院による「孫悟空 天界で大暴れ」が今宵を楽しませてくれた。



Cruise : 2016年日本一周グランドクルーズ (35)

「佐世保出港」

Date : 2016/06/26 緯度 : N 33度 10分 経度 : E 129度 44分 天気 : 晴れ 気温 : 26.5度 速度 : 0ノット
海域 : - 寄港地 : 佐世保



フォトエッセイを楽しみにご覧の皆様、本日より書き手が10日間ほど変わります。
どうぞよろしく申し上げます。

さて、佐世保に入港して一夜が明け、今日は青空の見た佐世保の街を散策してみました。佐世保の街はどこか、ほかの港とは違う異国感のある街並みです。英語表記の看板や星条旗を掲げるお店、あちこちで色んな外国の言葉も聞こえてきます。

佐世保と言えば、佐世保バーガー。特にこれといった定義はないそうですが、ベーコンエッグが入っていると、なるべく土地の食材を使うなどがあるそうです。ひとつ食べてみましたが、とてもおいしかったです。

散策を楽しんで帰船後まもなくして出港です。岸壁では地元の大学生のよさこいチームの踊りと高校生のマーチングバンドから暖かいお見送りをいただきました。どこか佐世保の街が恋しい夜のエンターテイメントには、テディ池谷さんのショウがありました。テディさんのJazzyなピアノの音色が佐世保の夜にとっても合っていました。最後に唱歌を何曲か演奏してくださいました。皆さんも一緒にお歌いくださいというと、客席から歌声が。歌詞が表示されてる訳でもないのに、みなさん歌詞を覚えてらっしゃるのですね。誰でも歌えて、覚えてる唱歌の魅力を再発見できる夜でした。



Cruise : 2016年日本一周グランドクルーズ (35)

「種子島」

Date : 2016/06/27 緯度 : N 30度 44分 経度 : E 130度 59分 天気 : 雨 気温 : 21.0度 速度 : 14.5ノット
海域 : - 寄港地 : 種子島



今にも雨が降りそうな中、飛鳥Ⅱは種子島に入港しました。

入港の際、防波堤の先の灯台に何気なく目をやると、何か形が変です。
ん？よく見ると灯台がロケットの形をしてる！さすがロケット打ち上げ施設のある島です。

上陸後、オプションツアーの屋久島1日観光ツアー（西部林道コース）に参加しました。
屋久島に着く頃には雨足がかなり強くなっています。雨が多いとは聞いていたのですが、バスガイドさんが「屋久島はひと月の内、35日雨が降る」と、分かりやすい例えをしてくださいました。ツアーでは屋久杉自然館で屋久島の杉の説明を受けた後、地産の食材を使った昼食をいただき、大川の滝へ。土砂降りの中、滝の水量も多くかなりの迫力がありました。そのあと、バスは西部林道へ。右に見えるはずの山々、左に見えるはずの海の向こうの島々も、雨雲のため何も見えません。遠くが見えないのなら、視線を近くへ。自然の島です、色んな動物が間近にいます。みなさん、クルージング中はイルカやクジラが見えると歓声をあげているのですが、今日は左にサルが見えると、歓声。右にパンビが見えると大歓声が沸きおこりました。

種子島出港の際、地元の方々が激しい雨の中、熱心に手を振ってお見送りしてくださったのが感動的でした。



Cruise : 2016年日本一周グランドクルーズ (35)

ゆっくり海の上で

Date : 2016/06/28 緯度 : N 28度 42分 経度 : E 128度 57分 天気 : 晴れ 気温 : 29.5度 速度 : 14.0ノット
海域 : 東シナ海 寄港地 : 終日航海日



今日は終日航海日です。今クルーズは寄港地が多く久しぶりのゆっくり海の上です。朝から天気もよく、気温もぐんぐん上がります。

午前中、不意に船内放送が流れます。イルカが見える！と。急いでデッキに向かいます。ここは腕の見せ所、カメラを構えたのですが、涼しい船内から急に蒸し暑い外に出た途端、レンズが曇ってしまい、あー、イルカが。なんとか間に合いました。

午後になると、気温も湿度も上がります。プールサイドでゆっくりしていたのですが、のどが渴いてしまって。こんな時はやっぱり生ビール！顔なじみのイケメンチーフウェ이터さんが持ってきてくれました。あれ？ビールの銘柄が変わっています。一番搾りプレミアム！彼に聞くと、今年から変わったそうで、とても上品で飲みやすく。いくらでも飲めそうですが、今夜はインフォーマルでディナーの後、オフィサートークが開催されるので、グッと我慢です。

今夜のオフィサートークは小久江キャプテンと、川上ホテルマネージャーが登場です。乾杯の後、皆さまからのいろんな質問にわかりやすく、時には笑いを交えトークが弾みます。時には際どい質問もありました。楽しいトークの時間はあっという間に時間が過ぎてしまいました。明日は沖縄、那覇に入港です。



Cruise : 2016年日本一周グランドクルーズ (35)

那覇入港

Date : 2016/06/29 緯度 : N 26度 14分 経度 : E 127度 40分 天気 : 晴れ 気温 : 32度 速度 : 12.5ノット
海域 : - 寄港地 : 那覇



朝、起きて那覇での入港シーンを撮影しようとスカイデッキへ。
外に出た瞬間、暑っつい！そして目の前の港から歓迎の歓声の前にセミの鳴き声。。。まさに夏です、沖縄。

今日はオプションツアー「ひめゆりの塔と琉球ガラス体験」に同行しました。塔の前で手を合わせ、献花をなさる方もいらっしゃいます。平和祈念資料館の中には、この史実を風化させないために様々な展示がなされています。その一つ一つに引き込まれてしまいます。ひめゆりの塔を後にし、到着したのは新原ビーチ。こちらでグラスボートに乗船です。ボートの真ん中がくりぬかれ、海の中が覗けるようになっています。海の中は水族館で見るようなカラフルな魚たちが泳いでいます。今日が晴れてよかった！ランチをいただいた後、琉球ガラス村へ。いよいよ体験です。係りの方の説明を受けた後、早速おひとりずつ挑戦です。皆さん、膨らますのは比較的すんなりいくのですが、口を広げる工程が一見簡単そうに見えて難しいとおっしゃってました。この後、仕上げをしてご自宅にガラスが届くそうです。ご家族の方はガラスに触れながらの土産話を楽しみにしてくださいね。

最後は海ブドウの養殖場の見学へ。きれいな海水をいけすにくみ上げて、苗を植えていきます。海ブドウは、捨てるところがほとんどなく、粒の小さいもの、長さが小さいもの、などでも、次の苗として使えるそうです。

今日の沖縄は本当に暑く、皆さん汗だくでしたが楽しく、貴重な経験の出来たツアーでした。



Cruise : 2016年日本一周グランドクルーズ (35)

2016年日本一周グランドクルーズ特別晩餐会

Date : 2016/06/30 緯度 : N 25度 17分 経度 : E 121度 57分 天気 : 曇り 気温 : 29.0度 速度 : 16.2ノット
海域 : - 寄港地 : 基隆 (台湾)



飛鳥Ⅱは現地時間15時に、基隆に入港しました。今日もとても暑く、スカイデッキで入港の様子を見てみると、日が差すと肌がチリチリ灼ける感じがします。

基隆入港1日目、今日の目玉は飛鳥クルーズ25周年を記念して行われる晩餐会です。会場となるのは「圓山大飯店」です。中国宮殿風の建物で圧倒的な存在感があります。12階の晩餐会会場からは台北市街の様子が一望できます。

小久江船長の乾杯のご発声のもと、晩餐会のスタートです。今夜は中華のフルコースです。どのお料理もおいしく、皆さま満足そうです。また晩餐会の後半には美しい4人の女性による中国楽器を使ったステージです。会場には美しい音色が流れます。

写真を撮らせていただいた、黄色のチャイナ服をお召しお客様。帯を使った手作りだそうです。今夜を楽しむためにご用意されたとお話ししていただきました。皆様が思い思いの形でこの記念の晩餐会を楽しんでおられたのが印象的でした。



Cruise : 2016年日本一周グランドクルーズ (35)

基隆2日目

Date : 2016/07/01 緯度 : N 25度 8分 経度 : E 121度 45分 天気 : 晴れ 気温 : 34.5度 速度 : 0ノット
海域 : - 寄港地 : 基隆 (台湾)



基隆2日目は停泊だったので朝はゆっくりです。いつもは日の出の事や天気、そして入港の様子が気になって、カメラを持ってウロウロするのですが。

今日はオプションツアーの「小籠包作り体験と台北市内1日観光」に同行しました。最初に金品茶楼の方がコツを話しながら、お手本を見せてくれます。その後、皆さんいよいよチャレンジです。皮を丸く伸ばす段階で苦戦する人。餡を詰めすぎて苦戦する人。でも多かった意見は肉汁が漏れないように口をキュっとするのが難しいとおっしゃってました。蒸しあがったものをいただきましたが、肉汁は漏れてませんでしたよ。

そのあとバスに乗って中正紀念堂、竜山寺と見学しました。中正紀念堂は衛兵さんが微動だにせずじまるとで蠟人形のように立っています。彼らは陸軍でもエリートなんだそうです。

ツアーから戻ってくると、間もなくして基隆出港です。出港に合わせてボンボヤージがプールサイドで行われました。照りつける西日の中、オリジナルカクテルをいただきながら基隆港を後にしました。明日は石垣島に入港です。



Cruise : 2016年日本一周グランドクルーズ (35)

石垣島入港

Date : 2016/07/02 緯度 : N 24度 20分 経度 : E 124度 9分 天気 : 晴れ 気温 : 34.0度 速度 : 12.2ノット
海域 : - 寄港地 : 石垣



朝8時、予定どおり飛鳥Ⅱは石垣島に入港です。朝、スコールの後、虹が出ていました。夏を満喫できそうです。

入国・税関審査を受けて上陸後、オプションツアー「手付かずの自然が残る西表島由布島」に同行しました。

石垣港離島ターミナルから西表大原港まで、フェリーで渡りバス移動で牛車乗り場へ。潮が引いて由布島まで陸続きです。皆さん牛車に乗り込んでゆっくり出発です。

照り付ける太陽、夏の青空、ゆっくり進む牛車から聞こえてくる三線の音。全てがのんびりと緩やかな時間の流れです。ここでは時計も携帯電話も必要ありません。由布島でのんびりした時間を満喫して、来た道を辿るように飛鳥Ⅱに戻ります。あっという間に感じてしまう1日でした。

暑い暑いと、ここ数日毎日書いてますね。。。今日もやっぱり強烈な暑さでした。牛さんも水につかってこの表情です。明日から2日間、終日航海日です。



Cruise : 2016年日本一周グランドクルーズ (35)

キャプテンズフェアウェルパーティー

Date : 2016/07/03 緯度 : N 26度 32分 経度 : E 128度 30分 天気 : 晴れ 気温 : 31度 速度 : 15.2ノット
海域 : 東シナ海 寄港地 : 終日航海日



終日航海日の今夜、航海も残り数日となり「キャプテンズフェアウェルパーティー」が開かれました。

会場となったギャラクシーラウンジ前ではドレスアップされた紳士淑女がキャプテンと記念撮影をしています。会場に入り食前酒を片手にパーティーの始まりです。アスカプロダクションによる華麗なショーが華を添えてくれます。その後、小久江キャプテンをはじめオフィサーが壇上に上がり、ホストであるキャプテンの挨拶がありました。

夕食はアニバーサリーディナーです。「低糖質」をテーマに創られた8品のフルコース料理です。その中でもメインのお肉は柔らかく、ジューシーでとても美味しかったです。総料理長にお礼を伝えるとその味わいをうまく書いてくださいと言われてしまいました。

熟考したのですが、どう表現したらよいのか。。。これは実際に乗船していただいて味わって頂くのが1番だと思います。本当にアニバーサリーディナー、どのお料理も手が込んでいて美味しかったです。



Cruise : 2016年日本一周グランドクルーズ (35)

素敵な寄り道と辺銀さん

Date : 2016/07/04 緯度 : N 31度 8分 経度 : E 130度 31分 天気 : 晴れ 気温 : 28.0度 速度 : 14.5ノット
海域 : 東シナ海 寄港地 : 終日航海日



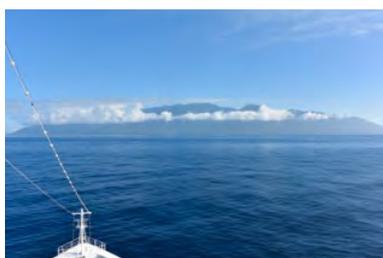
今朝も晴天です。朝から嬉しいニュースが。船長の粋な計らいで屋久島が見える航路に変更してくださいました。先日は激しい雨で島影すら見えませんでした。今日はバッチリ見えます。そして見る事が叶わなかった利尻富士の代わりと言ってはなんですが、薩摩富士（開聞岳）も見ることができました！小久江船長、ありがとうございます！

午後からは縁日がプールサイドデッキで開かれました。暑い日差しの中、みなさんラムネを飲みながら童心に戻って楽しまれています。そして、縁日に欠かせないのが盆踊り。最後まで終日航海日を満喫しました。

日も暮れはじめ、今夜のディナーは辺銀食堂のお二人によるスペシャルディナーです。使う食材を説明するイラスト入りのメニューがとてもかわいく、分かりやすいです。

実際に出てくるお料理は沖縄や九州産のもので、見たことも食べたこともない食材が使われています。どんな味なのか一つ一つ、視覚と味覚と嗅覚をフル回転させていただきました。

写真はジャージャン丼とイナムドゥ汁（沖縄味噌汁）で、どちらもとてもおいしかったですよ。



Cruise : 2016年日本一周グランドクルーズ (35)

岩国での歓迎行事

Date : 2016/07/05 緯度 : N 33度 36分 経度 : E 132度 14分 天気 : 晴れ 気温 : 28.0度 速度 : 13.7ノット
海域 : - 寄港地 : 岩国



今朝、飛鳥Ⅱは今クルーズ最後の寄港地、岩国に入港しました。霞がかった海の向こうに瀬戸内海の島々が見えます。

入港式典の後、今日はオプションツアー「ゆったり宮島散策と岩惣での昼食」に同行しました。フェリーで宮島に着く頃には気温も上がり、暑い1日になりそうです。ガイドさんの説明を受けながら、巖島神社、宮島の街並みを歩きます。今日は比較的人も少なくゆったりと散策できます。昼食は『岩惣』です。涼しい館内でいただくコースのお料理はどれも上品な味つけで、美味しくいただきました。

オプションツアーから帰ってきて、日も沈みかけて涼しくなってきた頃、岸壁で上沼田神楽団による、神楽が上演されました。ヤマタノオロチの動きが圧巻であちこちから拍手や歓声が上がっていました。そして夜には右舷後方から花火が上がります。身近で見ることが出来て、風も微風で美しい花火を堪能しました。岩国でのあたたかいおもてなしを受け、岩国寄港を満喫しました。今夜は1泊停泊です。



Cruise : 2016年日本一周グランドクルーズ (35)

就航25周年記念のお土産

Date : 2016/07/05 緯度 : N 33度 36分 経度 : E 132度 14分 天気 : 晴れ 気温 : 28.0度 速度 : 13.7ノット
海域 : - 寄港地 : 岩国



今クルーズも残りわずかとなり、家族や友人へのお土産をと思い、6 デッキのショップへ向かいます。乗船のたびに、ここでしか買えないものを探すのを楽しみにしています。

各店舗を見ていると、それぞれのお店に就航25周年記念の商品が、どれも素敵で迷っていると、以前のクルーズでお世話になった爽やかスマイルのクルーズスタッフがキリっとしたスーツ姿で現れました。お話を聞くと、最近ショップマネージャーになられたとか。

彼にちょっとおすすを教えてくださいました。まず「FLAP FLAP」から。キャップとTシャツ。うーん、爽やか！この夏ぴったりじゃないですか！「LA STELLA」からアルバトロスと、飛鳥を型どったブックマークと、おしゃれな馬蹄ケースのついた提げ時計。どちらもシックで、使い込むほどに愛着の湧きそうな品です。最後に「Le Bleu」からは、ばね口の小物入れや、クリアファイル。マグカップにクッキーとより取り見取り。

どちらの商品も数に限りがあるそうです。お帰りを待つご家族の皆様、お土産がこの中にあるかもしれませんよ。楽しみに待っていてくださいね。



Cruise : 2016年日本一周グランドクルーズ (35)

神戸港帰着前日

Date : 2016/07/06 緯度 : N 33度 36分 経度 : E 132度 14分 天気 : 晴れ 気温 : 28.0度 速度 : 13.7ノット
海域 : - 寄港地 : 岩国



午前8時、所々藩政時代の風情を感じさせる岩国を後にして出航。豊後水道を南下、足摺岬から太平洋を進航し、大阪湾を経て、神戸港に向かう。

今日は、神戸乗船の方々にとっては32日目、グランドクルーズ最終日前日となる。

朝食後、楽しみの最終イベント「ビンゴ大会」では歓声が幾度となく聞こえ、毎回大人気のダンス教室では、今宵のパーティーに向けて一段と練習に励んでおられた。

片や静まり返ったコンパスルーム「萬代堯先生のスケッチ教室」では、前日ギラギラ照りつく太陽の下で描いた、『錦帯橋』の彩色中。初めて水彩画を学んだ方、既に学び、旅の楽しみで描かれている方々が入り交じり、幾つかの名勝地を共に行動し、描き上げた作品の総仕上げに奮闘されている。今宵のドレスコードはインフォーマル。「猪俣猛 ジャズカルテット」の圧倒的なドラムと素晴らしい演奏の中、淑女の華やかな衣装が、ジャズの世界をより一層盛り立ててくれる。



Cruise : 2016年日本一周グランドクルーズ (35)

「日本一周グランドクルーズ」いよいよ神戸港帰着

Date : 2016/07/07 緯度 : N 35度 39分 経度 : E 139度 46分 天気 : 曇り 気温 : 27.5度 速度 : 16.4ノット
海域 : - 寄港地 : 神戸

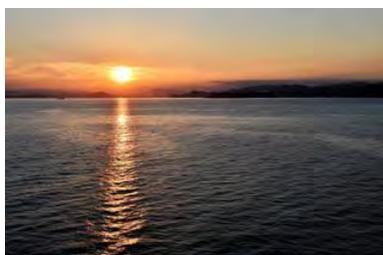


昨夜は、最終イベント「フェアウェルパーティー」が行われた。クルーと共に楽しみたい大勢の方々が参加し、「NAMANA」の演奏とパンチある歌声に乗せられ、会話と踊りで最後の夜を楽しませてくれた。

明け方5時頃まだ薄暗い中、12デッキに上がる。まるで水墨画のような連山が見え、被さった雲の合間はずす紅色で染められていた。その色もつかの間、みるみるうちに、燃えるような赤金色の太陽が現れ、山上から船に向かって波の上にキラキラ輝く道ができる。

私は、長期クルーズ初体験。33日間がなんと短いことか。「飛鳥Ⅱ」という名の箱船が輝く海の道を何処にでも運んでくれる。空・雲・海は色と形が変化し、飛び交う鳥、クジラ・イルカが演技をする。数々の寄港地で眺める景色・風土の違い、オホーツクの静寂、石垣島の灼熱に野外サウナを体験しているうちに、いつの間にか航海路線図が神戸港に繋がった。海上の空間は、鉄道・空路移動では得られない最上の旅。気配りの行き届いた乗務員の方達、同じ時間を体験した乗客の皆様、そして何よりも思い出の数々と夢見る時を与えてくれた「飛鳥Ⅱ」にありがとう！11時飛鳥Ⅱは第2の終着地東京港に向け出港した。

今日は七夕、今は青く澄んだ空が夜には七夕の星達でダイヤモンドのように輝くことを思い浮かべ手を振った。



Cruise : 2016年日本一周グランドクルーズ (35)

最終日：キャプテンインタビュー

Date : 2016/07/08 緯度 : N 35度 39分 経度 : E 139度 39分 天気 : くもり 気温 : 27.5度

速度 : 16.4ノット

海域 : - 寄港地 : 東京



いよいよ今クルーズ最終日、東京へ入港です。グランドクルーズは乗船するときは長いと感じるのですが、いつもあっという間に終わってしまうような気がします。クルーズの最後に小久江船長にお話を聞くことが出来ました。一初めての日本一周グランドクルーズいかがでしたか？

大きなトラブルもなく無事に帰ってこれたことがまず一つ。それと全体的に天気の影響をあまり受けずに済んだクルーズでした。雨もそうですが、千島列島やオホーツク海をクルージング中でも霧で何も見えないとか、港もどんよりと曇ってるとか少なかったように思えます。

一船長は印象に残った港はどちらでしたか？

今回、船長として初めての港はいくつかありましたが、能代は私のキャリア内でも初めてだったので、印象に残ってます。それと金沢ですね。熱烈な歓迎もそうですし、夜のきれいなライトアップ。そしておいしいお寿司もいただくことが出来ました。

一先日、2017年日本一周グランドクルーズが発表されましたが

来年の日本一周グランドクルーズでは日数も増え、今回よりゆったりとしたクルーズになると思います。これだけの日数をかけて日本をくまなく一周します。乗船されるお客様それぞれが、日本を再発見できる旅になると思います。また、飛鳥Ⅱが初寄港する港が3か所ありますので、新しい発見、体験も出来るのではないのでしょうか。

小久江船長、ありがとうございました。

日本を北から南までくまなく回り、その土地の人と会い、郷土にふれ、その土地のものを食す。日本を知っているようでも海から見ると、改めて発見することや知らなかったことがたくさん見えました。そしてこの国は本当に美しいと実感するクルーズでした。

今クルーズのフォトエッセイを楽しみにご覧になってくださったみなさま、本当にありがとうございました。

